

かい ぎ ろく
会 議 録

かいぎめい 会議名		れいわ ねん ど がいこくじんこんわかい 令和 7 年度外国人懇話会		
じむきょく 事務局		こくさいか でんわ 国際課 電話 0 4 2 - 7 0 7 - 1 5 6 9 (ちよくつう 直通)		
かいさいにちじ 開催日時		れいわ ねん がつむいか にち ごぜん じ から ごぜん じ 15 ぶん 令和 7 年 7 月 6 日 (日) 午前 1 0 時から 午前 1 1 時 1 5 分まで		
かいさいばしよ 開催場所		かいぎしつ プロミティふちのべ B 会議室 さがみはらしちゅうおうくかぬまい (相模原市中央区鹿沼台 1 - 1 9 - 1 5)		
しゅつ 出 せき 席 しゃ 者	い いん 委員	ふたり りゅう かな え 2 人 (劉 金珠、パックマン ジェイサンマシュー)		
	た その他	1 0 人 (いし いふくしちよう 石井副市長、たんとくぶちよう ダイバーシティ担当部長、しみんきょうどうすいしんか 市民協働推進課 しよくいん さんぎようしえん こようたいさくかしよくいん 職員、産業支援・雇用対策課職員、さがみはら こくさいこうりゅう 国際交流ラウンジ 職員)		
	じむきょく 事務局	3 人 (にん こくさいかちよう どうそうかつふくしゅかん どうしゅにん 国際課長、同総括副主幹、同主任)		
こうかい か ひ 公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	ぼうちようしゃすう 傍聴者数	0 人
こうかい ふ か いちぶ 公開不可・一部 ふ か ばあい 不可の場合は、 その理由				
ぎだい 議題		<p>1 かいかい 開会</p> <p>2 こんわ 懇話</p> <p>(1) ちいき コミュニティ (じちかい 自治会) とのつながり</p> <p>(2) しゅうしよくしえんせいど じょうほうはっしん 就職支援制度などの情報発信について</p> <p>(3) みぢか こま 身近な困りごとについて</p> <p>(4) フリートーク</p> <p>3 へいかい 閉会</p>		

議 事 の 要 旨

1 開会

2 懇話

(1) 地域コミュニティ（自治会）とのつながり

(劉 委員)

地域コミュニティ（自治会）について、市民協働推進課と話し合った。

自治会の良いところは、困ったことがあったら助け合い、近くに住む人に相談できることだ。ただ、自治会は日本の制度なので、お金を払う必要があることや回覧板を次の人に渡すことなど、自治会について知らない人が多い。

地域のイベント・自治パス・ラジオ体操・ゴミ出しの多言語表示など、自治会の活動はたくさんあることが分かった。大雪の時に地域の人と協力して対応した経験を持つ委員もいた。

ただ、初めて日本にきた人が自治会に入るのは少し難しい。ホームページは分かりづらいし、自治会の人自分が自分を受け入れてくれるのか、言葉が通じるのかなどが不安である。

市民協働推進課から聞いたことは、日本人も、近所にどういった人が住んでいるのかを知りたいし、交流を持ちたいと思っているということである。日本人も自治会に入る人が少なく困っているということも聞いた。

マンション内で交流できることから、外国人だけでなく、日本人にも自治会の良さが伝わっていないかもしれない。自治会の大きさは色々あるので、小さい自治会だと外国語を話せる人がいないかもしれないが、せつかく近くに住んだのだから、時間をかけて理解し合いたい。

自治会でやる防災訓練に参加したことがある。防災知識だけでなく、みんなと一緒に訓練できて、地域に溶け込める素晴らしい経験になった。防災訓練は色々

な自治会で行っているので、外国人の参加者がもっと増えるといい。近所の人と話したいという外国人はたくさんいるので、自治会が広まればいい。

自治会についての多言語化したパンフレットはあるそうだが、ホームページの記載方法を工夫するなどして、自治会の良いところを外国人に説明してほしい。入りたい人が増えると思う。日本全体で技能実習生などで外国人が増えていくが、長く相模原市に住んでもらうためには、相模原市に馴染んで日本の習慣を学ぶ機会があればいいと思う。日本人も外国人もお互いに協力でき、住みやすいまちになることを期待する。

(副市長)

自治会の加入率は日本全国で問題になっている。相模原市は43.5%で100人のうち44人しか入っていないことになり、非常に低い数値である。政令指定都市の中で50%以下なのは堺市、大阪市、相模原市の3つである。(補足情報：横浜市67.7%、川崎市55.9%、静岡市73.2%、浜松市94.9%、新潟市87.6%)

加入率が低いのは行政の課題である。自治会について、外国人の皆さんに入ってもらえるようにアピールし、活動に参加してもらいたい。地域の人と一緒に生活していくのは大事なことであるし、自治会側もそれを期待している。

外国人人口が増えており、ぜひ多くの人に入ってもらいたいと思う。

(2) 情報発信(主に就職制度等)について

(パックマン委員)

ビザや職歴などの問題で外国人が仕事を探すのは大変で、就職に関する情報をもっとあればいいと思ったので、就職支援制度などの情報発信をテーマにし、産業支援・雇用対策課とさがみはら国際交流ラウンジと話し合いをした。

日本で仕事を探す仕組みが分からないので、外国人が仕事を探すのは大変だ。

話し合いをして分かったことは、留学生の場合は、留学先の学校が就職支援

をして、それ以外に、ハローワークでも外国人向けの求人があるということだ。

ただ、在留資格のルールがあるので、どの企業でも外国人の募集があるわけではなく、在留資格について、きちんと理解している会社でないと働くことが難しい。自分の資格を理解して、仕事を探すことが大切である。

日本語が分からないと日本で仕事を見つけるのは難しく、履歴書の記入方法も難しい。日本語に自信がない人の場合、さがみはら国際交流ラウンジで日本語教室があるので、積極的に利用してもらいたい。

仕事のことなどで困ったことは抱え込まずに、何かあればラウンジに相談してほしいと思う。話を聞いてもらい、自分の置かれている状況を説明してくれるのはとてもありがたいことだ。相模原市で働く人の数は増えていくと思うので、日本人も外国人も助け合いながら、相模原市の経済が発展していくことを願う。

(副市長)

その通りで、日本だけではなく外国に行ったら、生活の安定のために仕事をどうするかということは大切な問題だと思ふ。正しい認識かは分からないが、日本は長い間、閉ざされた文化だったこともあり、外国の人たちに向けてオープンにしてからの歴史はまだ浅い。そういう背景もあり、法律やのルールに厳格な国でもあるため、外国から来た方にとって仕事先を見つけるのが難しいかもしれない。また、日本語のみ話す経営者の方もいると思うので、そうだとすると、やってもらいたい仕事の説明もできず、コミュニケーションもうまく取れないことになる。このような状況は大きな課題となっているので、今後良い方向に向かうようにしたい。

(3) 身近な困りごとについて

(劉委員)

外国人の中には病院に行くのが不安と感じる人がいるが、国ごとで病院への行き方が異なることが原因であると思う。日本は健康保険があるので、費用が安い。金額が事前に分からず、会計の時までいくらになるか不安に感じることもあ

る。また、日本では耳鼻科、眼科など専門のクリニックがあり、毎回同じ病院に行く必要もなく、違う先生がいいと思えば、別の病院に行くことができ驚いた。

【上手な医療のかかり方】というものがあり、かかりつけ医を持つこと、病院が開いている時間に行くこと、大きな病院ではなく近くの診療所についてみるとが推奨されている。急に具合がわるくなれば、夜間でも救急車を迷わず呼び、大きな病院にすぐに行くことも大切なので、状況に応じて、病院の行き方を変えていくようにしたい。もし病院の行き方が分からずに、迷っている人がいたら、我慢せずに早く病院へ行くように勧めたい。

(事務局)

これについて、外国人の方がよく困ることとして話題にあがった。初診料、通院回数が多いうということに驚いたという意見もあった。他にはどうか。

(パックマン委員)

以前はとりあえず大きい病院に行っていた。診療科目ごとに好きな病院に行けるといのは、最初は全然知らなかった。どの病院に行ってもいいといのはアメリカとは全く違うものである。

(副市長)

診療ごとに病院が分かっているのか？どのようになっているのか？

(パックマン委員)

国及び個人によって状況は異なると思うが、アメリカでは自分が契約している民間の任意保険制度があるので、保険で設定している病院に行く必要がある。そのため、日本で好きな病院を選べるというのに驚いた。

(さがみはら国際交流ラウンジ職員①)

カナダではアメリカと同じである。

(さがみはら国際交流ラウンジ職員②)

ペルーでは保険で指定された病院に行く場合もあるが、公的な病院であれば選べることもある。

りゅういじん
(劉委員)

ちゅうごく びょういん こうてき かんり まえばら あと へんきん せいど
中国では、病院は公的に管理されている。前払いで後から返金となる制度である。
でんき せいの せいど
電気、ガスなどもそのような支払い制度のこともあるので、日本の支払い方
とは異なる。

こくさいこうりゅう しょくいん
(さがみはら国際交流ラウンジ職員②)

くくみんけんこうほけん しょう ちりょう むりょう にほん わりしはら
ペルーでは、国民健康保険を使用すると治療が無料になる。日本で3割支払う
ということが意外だった。

いいん
(パックマン委員)

これまで聞いたとおり、ぜんいん くに こと 異なるルールがある。いりょう がいこくじん ひとくく
りにすることができない問題かもしれない。ごみす 捨てなどはきょうつう せつめい
問題かもしれないが、いりょう 難しいと思う。たいちょう わる ふ あん じょうたい
人が病院に行こうとしていると思うので、ラウンジなどでかんたん そうだん せつめい
るようなかんきょう になればいい。

じむきょく
(事務局)

これまでについて何か へんそく 補足はあるか。

しみんきょうどうすいしんか
(市民協働推進課)

じちかい かにゅう パンフレットだが、み づらいという してき かいぎ
自治会の加入のパンフレットだが、見づらいという指摘が会議であったため、
じちかいれんごうかい みなお かんが
自治会連合会と見直しを考えている。

さんぎょうしえん こようたいさくか
(産業支援・雇用対策課)

ハローワークとれんけい と 連携を取っている。何かあればハローワークととも そうだん の
ようにしていきたい。

じむきょく
(事務局)

いりょうせいど こうほう にほんじん し おお しゅうち すす
医療制度は広報にのるなどしていて、日本人も知らないことが多い。周知が進
むといいと思う。

はじ じゅう はつげん ねが
フリートークを始めるので、自由に発言をお願いしたい。

(4) フリートーク

(さがみはら国際交流ラウンジ職員②)

通訳で窓口に同行するが、職員の説明がとても難しい。専門的な用語が多い。税金を払うために行ったのに、色々なことを言われて話し合いがまとまらないことがある。市のルールが色々あるのは理解できるが、もっと簡単に言ってほしい。分割納付で支払いをしたかっただけなのだが、差し押さえなどの言葉でできた。手紙も難しい。

(副市長)

日本人でも役所の手続きは難しい。法律に基づいているので最初に制度について説明しないと行けない。その後、相談に乗るのだけど、最初にそのような話になると嫌になってしまう人もいられるかもしれない。

(さがみはら国際交流ラウンジ職員②)

人によっては、強い言葉だと感じて萎縮してしまう可能性もあると思う。

(パックマン委員)

日本人でも税金は難しいと思うので、ラウンジで相談ができたらいと思う。ネットで情報を集めるのも難しいので、誰かに直接相談できるといい。きちんと払いたいし、市側は払ってもらいたいと思っているのであれば、正しく教えてほしい。税金などについて教えてくれる場所についての情報が必要である。

(ラウンジ所長)

市からの通知がでる時期によって、ラウンジでの相談が増える。ラウンジにきてもらえれば相談にのれるし、行政書士相談などもある。

(さがみはら国際交流ラウンジ職員①)

国際交流委員としてカナダから去年の8月に日本に来た。1年ずつの雇用契約だが、契約を更新した。相模原市を好きになったので、もう1年相模原市で働くことを決めた。

J E T プログラムという事業（一般財団法人自治体国際化協会等の協力の下実施する語学指導を行う外国青年招致事業）を通じて日本で勤務することにな

ったが、配属先が相模原市と知ったときは、不安を感じた。大学で日本の文化を勉強していたが、相模原市は知らなかった。

同僚やイベントの参加者は優しく、楽しい人が多い。日本語がうまく話せないときもあるが、みんなが手伝ってくれる。陣馬山の登山、桜まつり、ラウンジフェスティバルの参加など大事な思い出となった。

学校で国際交流事業をすることがあるが、生徒たちにいつもこの質問をする。
【相模原市の名物は何ですか？】生徒たちは友達と話し合うが、結局答えがでない。相模原市の素晴らしさを市内外に発信し、相模原市がもっと注目され、行ってみたい、住んでみたいと思われるまちになってほしい。その結果、外国人にとっても全ての人にとっても暮らしやすくなると思う。

(副市長)

相模原市は都会すぎず、田舎すぎず、ちょうどよくとても住みやすいまちである。周辺の市町村は生活圏が集中しているところもあるが、相模原市は生活しやすいまちなので、そこをアピールしてもらいたい。

(担当部長)

税金の話に戻るが、市役所は日本人に対しても専門的な難しい言葉で説明しがちであると思う。

(さがみはら国際交流ラウンジ職員②)

市の方は丁寧に話そうとしてくれているのだとは思いますが、あまり気にしない。それよりも分かりやすい方を優先してほしい。

(担当部長)

分割についてだが、少ない金額で分割を始めると次の税金が溜まってしまいうので、先を見据えて安易に分割を受けないというのもあるかもしれない。

(パックマン委員)

思いついたところだと、駐輪場の場所が今日きてみて分かりづらいと思った。表示のシールが小さくてよく見えないので、利用者のためにも改善してほしい。

(ラウンジ)

しょうち
承知した。

(バックマン委員)

ラウンジは市の宝物だと思う。JETプログラムで来ている人のことも今日初めて知った。ラウンジは魅力的なのでもっとアピールしてほしい。

(さがみはら国際交流ラウンジ職員②)

【ダイバーシティ担当部長】というカタカナ語だと何をしているのか分からない。このようなところも、簡単にわかりやすくなるといいと思う。

りゅういん
(劉委員)

2年前は7人でスタートした。5人に減ったが全員で真剣に取り組み、自分なりにひとつひとつ考えて、活動した。日本語は難しい。【いたしかねます。】は丁寧な言葉だが、【はい】なのか【いいえ】なのか、未だに分からない。丁寧さも素晴らしいが、それよりも意味が通じるかを考えてほしい。こどもセンターで働いているが、アレルギーを持っている子・発達障害がある子など様々で、日々悩みながら接している。研修などがあるといいなとも感じる。この会議で自身も成長する機会となった。日本に35年住んでいてずいぶん慣れてしまったが、日本にきた最初の頃の気持ち思い出した。皆の悩みを一步一步解決に近づけるようにやっていきたい。

へいかい
3 閉会

い じょう
以 上